

「多読の時間」について

1) 多読ってなに？

多読の時間は、ことばや文法を覚えたり、問題を解いたりしません。
 楽しくたくさん読むだけです。
 楽しいから続きます。続くから身につきます。そして、少しずつレベルを上げていきましょう。
 たくさん読むとしぜんに話す力も聞く力も書く力も伸びて、いつのまにか日本語が日本語のままわかるようになります。

2) 多読の4つのルール

- ① やさしいものから読む
- ② 辞書をひかない
- ③ わからない言葉は飛ばす
- ④ 進まなくなったらほかの本へ移る



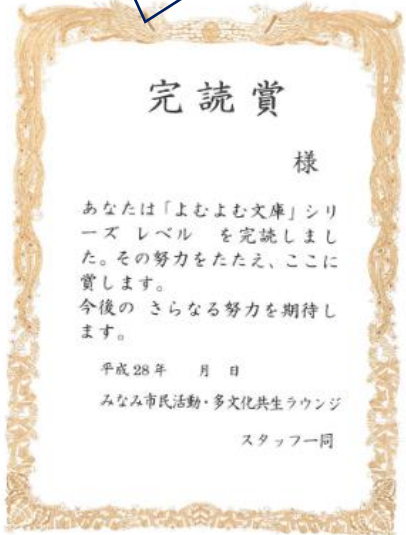
レベル別のやさしい本から、ステップアップしていきましょう。
 CDを聞きながら読むのもOK！絵本やマンガもあります。
 おもしろいと思うものだけ読みましょう。最後まで読まなくてもいいですよ

多読王になろう！

名前	レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
vol. 1	① ② ③ ④ ⑤ ⑥	① ② ③ ④ ⑤	① ② ③ ④ ⑤	① ② ③ ④ ⑤	① ② ③ ④ ⑤
vol. 2	⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱	⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔	㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚	㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱
vol. 3	⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕	㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛	㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲	㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸	㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾

「なんでも！」

ぜんぶの本を読むと、レベルごとに
 賞状がもらえます！



シールをたくさん貼って
 多読王をめざそう！